

特別陳列

屏風をひらけば

—神奈川県立歴史博物館所蔵の屏風絵—

平成31年3月2日（土）～31日（日）神奈川県立歴史博物館 特別展示室

前期 3月2日（土）～17日（日）

後期 3月20日（水）～31日（日）

No.	作品名	構造・員数	材質	法量（縦×横 cm）	時代	展示期間	ここがポイント！
1	四季花鳥図屏風 元信印	六曲一隻	紙本墨画金泥引	150.0 × 355.0	室町時代	通 期	滝や柳の震えるような線描がたまりません。
関連 i	本願寺上人親鸞伝絵 断簡	一幅	絹本著色	30.6 × 39.0	室町時代	通 期	屏風がコの字形に立てられています。
2	四季耕作図屏風 前島宗祐筆	六曲一隻	紙本墨画淡彩	149.2 × 334.2	室町時代	通 期	田植えをする人々の表情に注目。愛らしくて魅力的！
3	四季耕作図屏風 狩野探幽筆	六曲一双	紙本墨画淡彩	151.4 × 354.4	江戸時代	通 期	墨の濃さを調節して、広々とした空間を描き出します。
4	商山四皓・竹林七賢図屏風 曾我二直菴筆	六曲一双	紙本墨画	159.0 × 362.0	江戸時代	通 期	お酒を飲んで楽しそうに踊る古代中国の賢人たち。
5	南蛮屏風	六曲一双	紙本金地著色	154.0 × 355.0	江戸時代	通 期	来日した南蛮人たちはどんな表情でしょうか。
6	平家物語図押絵貼屏風	六曲一隻	紙本著色	57.5 × 35.0（各扇）	室町時代	通 期	独立した絵を屏風等に貼ることを「押絵貼」と言います。
関連 ii	騎驢人物図扇面 式部輝忠筆	一幅	紙本墨画	上弦 50.2 下弦 18.5 幅 19.4	室町時代	通 期	ちょっと前までは屏風に貼られていました。
関連 iii	王裒図 石樵昌安筆	一幅	紙本墨画淡彩	56.3 × 40.7	室町時代	通 期	もとは屏風に貼られていた絵かもしれません。
7	源平合戦図屏風	六曲一隻	紙本金地著色	168.0 × 364.0	江戸時代	前期	攻める源氏（白い旗）と逃げる平氏（赤い旗）。西へ西へ。
8	源平合戦図屏風	六曲一双	紙本金地著色	151.7 × 356.4	江戸時代	前期	一の谷、屋島、壇ノ浦。名場面がたっぷり。
関連 iv	奈良絵本 平家物語	24冊のうち	紙本著色	23.6 × 17.0（各冊）	江戸時代	前期	小さな冊子に『平家物語』。大画面の屏風との違いは？
関連 v	堀川夜討絵巻 狩野洞雲益信筆	下巻	紙本著色	縦 32.8	江戸時代	前期	壇ノ浦合戦のその後のおはなし。
9	木賊図屏風	六曲一双	紙本金地著色	153.3 × 349.8	江戸時代	通 期	木賊からひろがる連想ゲーム。月は見えてきましたか。
10	東海道図屏風 狩野正楽永隆筆	六曲一双	紙本著色金砂子引	152.8 × 344.6	江戸時代	後期	江戸から京都へゆっくりゆっくり歩きましょう。道端には各地の名所が。小田原の外郎屋さんは見つかるかな。
11	東海道図屏風	六曲一双	紙本金地著色	123.5 × 296.0	江戸時代	後期	10と同じく東海道を描く屏風。でも各地の名所よりもお城が目立ちます。
関連 vi	東海道分間絵図 元禄16年版 遠近道印作 菱川師宣画	5冊のうち	木版墨刷	天地 26.8	江戸時代	後期	屏風と冊子の違いを考えてみましょう。
関連 vii	東海道分間絵図 宝暦2年版 遠近道印作 菱川師宣画	1冊	木版墨刷	天地 15.2	江戸時代	後期	同じ書名でも刊行時期によって大きさが異なります。
関連 viii	玉蘭斎写真 五十三次勝景	一冊	錦絵	23.5 × 14.7	江戸時代	後期	質の良い摺りで、海岸線のぼかしが綺麗。
12	鶴図屏風 南嶺筆	六曲一双	紙本金地著色	145.5 × 319.8	江戸時代	前期	一羽だけ異なる種類の鶴がいます。
13	双龍図屏風 橋本雅邦筆	六曲一双	紙本金地墨画	167.7 × 372.0	明治時代	後期	二頭の龍の大きさを比べてみてください。
14	花鳥図屏風 岡本秋暉筆	六曲一隻	紙本著色	111.8 × 251.6	江戸時代	通 期	小田原藩の絵師岡本秋暉。このカラフルさが良い心地。
15	誰が袖図屏風	四曲一隻	紙本金砂子地小袖貼付	139.7 × 196.6	明治時代	通 期	実際の着物を屏風に貼り付けています。